

令和3年3月1日から令和4年6月31日に、  
当院で体幹部定位放射線治療を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：画像誘導放射線治療時における診療放射線技師の画像照合精度に関する検証

研究期間：医学域長の許可日～令和5年4月30日

研究責任者：山梨大学医学部 放射線医学講座 教授 大西 洋

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

高精度な放射線治療を行う場合、放射線を当てたい病気の部分を常に同じ場所へ治療装置上に配置する必要があります。しかし、体内の病気は日々位置が変わるため、CT画像をもとに治療計画時との位置の相違を計測し、その相違分を移動させてから放射線を照射します。この位置照合は従来放射線治療医が行う業務でしたが、昨今の働き方改革に伴う医師の業務負担軽減のため、放射線照射業務を行う診療放射線技師へ業務移行が行われました。しかし、診療放射線技師による位置合わせの精度について、客観的に評価した報告がありません。そこで本研究では、高精度な放射線治療を安心して患者の皆さんに受けいただくことを目的に、診療放射線技師による位置合わせ精度が必要十分であること、十分でない場合はさらなる教育を行う指標になると考えます。

【研究の方法について】

放射線治療を行ったときに、治療部位の位置照合を行うために撮影したCT画像および、記録した移動量データを用いて、放射線治療専門医の測定した移動量と、放射線治療照射業務に携わる診療放射線技師の測定した移動量を比較し、厚生労働省からの通知（医政発 0930 第 16 号）にあります、診療放射線技師会による医師業務のタスクシフト/シェアを安全、正確に行えるかどうかを確認します。

【利用する試料・情報について】

〈対象となる患者さん〉

令和3年3月1日から令和4年6月31日に、当院で放射線治療を行った患者さん

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ、CT画像

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部放射線医学講座および附属病院放射線技術部の

研究者のみです。

**【試料・情報の管理に関して責任を有する者について】**

国立大学法人山梨大学

**【個人情報の取扱いについて】**

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**【利益相反について】**

本研究における利益相反はありません。

**【お問い合わせ等について】**

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたしますので、令和 5 年 9 月 30 日までに下記連絡先へご連絡ください。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又は FAX にてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又は FAX にてご連絡ください。

**〈お問い合わせ等の連絡先〉**

山梨大学医学部附属病院 放射線技術部

鈴木 秀和

メールアドレス : [suzukih@yamanashi.ac.jp](mailto:suzukih@yamanashi.ac.jp)

FAX : 055-273-9767